



## 基幹教育セミナー 「私にとっての学び」

林 篤裕

(九州大学 基幹教育院  
& アドミッションセンター)

e-mail: hayashi@artsci.kyushu-u.ac.jp



1

## 1. 専門

- ◆ ~~天文学~~
- ◆ (工学(機械系))
- ◆ 統計学:
  - ◆ データに内在する構造を見つける、探索する
  - ◆ 諸科学の支援: 医学、工学、農学、心理学、経済学、...
- ◆ 教育工学:
  - ◆ コンサルテーションシステム、学習診断
- ◆ 高等教育論:
  - ◆ 共通試験のあり方、入試・高大接続のあり方、  
“良い”選抜とは? どうやって評価する?

2

## 2. 振り返ってみると(1)

- ◆ 大学入学当初の私
  - ◆ 浪人の引け目? 開放感?
    - アイスホッケー: レークプラシッドオリンピック(1980年)直後
  - ◆ 天文学への未練
    - 転部を画策。計算機に移行。そして、統計学へ。
  - ◆ 興味・関心との遭遇
- ◆ 多くの先生方との出会い
  - ◆ 学問的、モノゴトへの接し方、大人として、...
  - ◆ T<sub>1</sub>先生、W先生、T<sub>2</sub>先生、A<sub>1</sub>先生、H先生、...

3

## 2. 振り返ってみると(2)

- ◆ 環境: 先生/友達/先輩・後輩
- ◆ 興味を追求する  $\langle \equiv \equiv \equiv$  『ブラックボックスが嫌い』  
「ご冗談でしょう、ファインマンさん」(上/下),  
Richard P. Feynman著, 大貫訳, 岩波現代文庫
- ◆ いろいろな学び: 勉強、大人、社会、...
- ◆ 学生時代: 学部、大学院
  - ◆ 「多様」を楽しむ: 総合大学
  - ◆ 良い意味で「悩む」
- ◆ いろいろな職場での先輩方: 私立単科医科大、新設公立大、  
文科省研究所、旧帝大
  - ◆ N先生、K先生、S先生、T<sub>3</sub>先生、A<sub>2</sub>先生、T<sub>4</sub>先生、...
  - ◆ 環境の変化、適応
  - ◆ それぞれの組織に、それぞれの文化

4

### 3. 改めて「私にとっての学び」

- ◆ 興味、好奇心、没頭
- ◆ 自学 / 思考する・考える
- ◆ 外から得る: 他人、書籍、...
  - ◆ まずはモノマネから
- ◆ 「観察力」
- ◆ 「集中力」
- ◆ まずは「やってみる」という姿勢
- ◆ 「自分独自の視点」を持つ
- ◆ 統計学: 「真の姿を掴みたい」という気持ち

5

### 4. カッコイイ人

- ◆ 人間: 協調・協働して生活していく
- ◆ 「カッコイイ人」との出会いが影響、動機
- ◆ 皆さんの場合は? 今までに「印象に残った人物」を念頭に
  - ◆ 「カッコイイ」人の備えているべき条件とは?
    - ◆ 【例】教養がある、の「教養」とは? <=== 細かく追求すると?
  - ◆ その備えは、どうすれば装備できるのだろうか?
- ◆ 考えてみる、真似てみる、試してみる、.....。
- ◆ 偉人の学生時代: 青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>)
  - ◆ 寺田 寅彦, 科学に志す人へ, 「帝国大学新聞」.
  - ◆ 夏目 漱石, 私の経過した学生時代, 「中学世界」.

6

### 5. 大学での学び

- ◆ 大学の講義: 「“デパ地下”のようなもの」
  - ◆ 多様な品揃え。全部の味は知らなくても良いが、売り場の配置は把握しておくのと良いのではないか。
- ◆ 教養教育: 非専門が学べる最後のチャンス
  - ◆ 「人間の幅」、話題・知識の広がり

- ◆ 大学は楽しいところだと思っています。  
でも、楽しさは自分でしか発見できません。  
**4年間(以上)かけて探検してみてください。**

7

### 6. まとめ (にもならないが)

- ◆ 私の一例にしか過ぎない。百人百様であろう。【人生いろいろ】
- ◆ 自分でも自分が解らないことがたくさん
  - ◆ 「あんた面白いね」・人の魅力 / 情報の伝達とは?
- ◆ “手法”は各自で開発するしかないように思う
- ◆ 日頃の「関心の持ち方」が影響している?
  - ◆ 「24時間勉強体制」 by A<sub>1</sub>先生
  - ◆ その瞬間には判らないが、後日気付く事になる
  - ◆ 感受する「アンテナの性能」も重要
- ◆ やりたいことを、やりたい時に、やりたいように、やってください。
- ◆ 有意義な大学生活を!!

8